

企業内キャリア・コンサルティング 事例研究会

相談場面に焦点を当てた、ケース&スーパービジョン

5月スタート、11月End 月例6回

第1回は5月26日(土)開催

メンバー募集のご案内

企業内キャリア・コンサルティングの相談場面に焦点をあて、
実践者のための事例によるグループ・スーパービジョンを行い、
面談スキルの向上を図るものです。

(事例発表会ではありません)



キャリア・コンサルタントの資質向上と普及促進のための非営利団体

企画：キャリア・コンサルティング協議会

この研究会の目的と対象

目的

キャリア相談室など、企業内でのキャリア・コンサルティングが近年ますます注目されており、個人面接を企業のキャリア開発施策の中核にしている企業も増えつつあります。

キャリア・コンサルティングの事例検討は各所で行われていますが、企業内でのキャリア・コンサルティングに限定した事例検討はほとんどなく、企業内キャリア・コンサルタントがもどかしさを感じている現状もあります。

この研究会は、キャリア・コンサルティング全体の中のカウンセリングスキルに焦点を当てて、参加者が自分の面接事例

を提示し、グループスーパービジョンを行うことでキャリア・コンサルティング面接のスキル向上を目指すものです。このことが各企業内での自立的キャリア開発支援を推進する支えになるものと確信します。

事例の検討を重ねることで参加者のスキルアップを図ることがねらいですが、検討結果を何らかの形で外部に発信することで、企業内でのキャリア・コンサルティングの役割や有用性についての理解促進や、これから企業内でキャリア・コンサルティングを実施しようとしているキャリア・コンサルタントの支えになれば幸いと考えています。（別途相談）

つまり

- 企業内キャリア相談室(または相談機能)で、何らかの形でキャリア・コンサルティング(個人面接)をしている人たちが集い、
- 自分の事例を提示し、グループスーパービジョンを行い、
- カウンセリングスキルを高めることでキャリア・コンサルティングのスキルを高めようとするものです。

参加してほしい人

定員: 12名前後(12社前後)

募集要件: (会社名義でも個人名義でも申し込みを受け付けます)

・キャリア相談室、社員相談室、キャリア研修などで1時間程度の1対1のキャリア・コンサルティングを実施していて、事例を提出できる人。

< 相談場面のケース記録と、その中の主要部分の逐語録を提出できる人 >

想定する
参加者像

(逐語によるスーパービジョンを受けたことがあれば、なお結構です)

< 守秘義務を遵守できる人 >

・組織内でのキャリア・コンサルティング経験が2以上の実務家の方々の相互学習の場を想定しています。

・組織内の人事制度や相談室の位置づけなどが話題になることがあり得ますので、申込多数の場合は、その組織の社員である人を優先させていただきます。

・申込時に職務と学習歴に関する書類(後記)を提示いただき、申込多数の場合はこれにより選定をさせていただきます。(厳重に管理し、開始後に返却します)

参加費

全6回で10万円(税込み、申込時一括請求)

アドバイザー、コーディネーター

アドバイザー：木村 周氏(東京成徳大学大学院客員教授)

日本におけるキャリア・コンサルティングの草分け。労働行政、労働研究を歴任され、筑波大学、拓殖大学、学習院大学等で教鞭をとってこられ、現在東京成徳大学大学院客員教授。日本産業カウンセリング学会副会長。

及び斯界の専門家が随時スーパーバイザーとして登場

コーディネーター：上田 敬氏

- ・2002年に㈱日立製作所においてキャリア相談室を立ち上げ、相談員として面接を開始。
- ・H・CDW日立キャリア開発ワークショップを開発し、社員のキャリア開発支援およびキャリア・コンサルティングを展開。
- ・厚生労働省キャリア・コンサルティング研究会委員。
- ・著書：「キャリア開発／キャリアカウンセリング」、「キャリア開発支援制度事例集」(共著)

進め方、日程等



- ・基本的に参加者の自主的な運営方式とします。
- ・事務局は会場手配、資料準備、スーパーバイザーの依頼などの事務を担当します。

- ・ 毎月1回開催 × 全6回
- ・ 各回半日程度、平日または土曜日に開催。(先の日程は打ち合わせの上、順次決定)
- ・ 毎回2～3ケースを検討。
- ・ 参加者には全期間を通して、最低1ケース以上提示していただく。(ケースを提示する様式は初回会合でお知らせします)
- ・ 全6回で締め括りますが、継続の声があれば検討します。

日 程

- < 第1回 > 5月26日(土) 13:00～18:00
- < 第2回 > 6月23日(土) 13:00～18:00
- < 第3回～6回 > 開始後に参加者が調整して決定。

(注)登録者が会合に出席できない場合

- ・個人申込の方は代理をたてることはできません。
- ・会社申込の場合は代理参加できますが、登録者と同等の立場・経験・知識・スキルを有する必要があります。

この研究会で目指したいこと

- 参加者が組織内での1対1のキャリア・コンサルティングのスキルを向上すること。
- 企業内でのキャリア・コンサルティングの有用性やキャリア・コンサルタントの役割についての理解を深め、組織への提言に役立たせること。
- これから始めようとする会社のキャリア・コンサルタントに、支援となる指針・方法を示してあげるようになること。



事務局

〒110-0007東京都台東区上野公園18-7

キャリア・コンサルティング協議会

Tel/03-5814-6881 (ファックス 03-5814-6883)

事務局メール office@career-cc.org

ホームページ http://www.career-cc.org/

キャリア・コンサルティング協議会とは

キャリア・コンサルタントを養成する団体、能力評価試験を行う団体及びキャリア・コンサルティングの実践・研究等に関わる団体が相互に協力して、キャリア・コンサルタントの実践機会の確保を含め、キャリア・コンサルタントの資質確保活動とキャリア・コンサルティングの普及啓発活動を行うことを目的として設立した団体です。

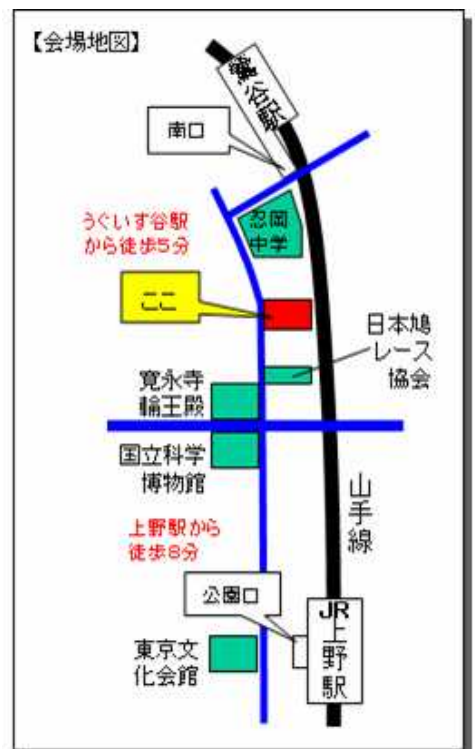
こうした活動を通じて、キャリア・コンサルタントが確立された専門家として成長し、個人の主体的なキャリア形成の促進及び職業生活の充実並びに組織（企業、団体等）の運営に貢献することにより、キャリア・コンサルティングが社会インフラとなることを目指すものであります。

【正会員】 特定非営利活動法人ICDS、特定非営利活動法人NPO生涯学習、財団法人関西カウンセリングセンター、特定非営利活動法人キャリアカウンセリング協会、財団法人社会経済生産性本部、株式会社テクノファ、特定非営利活動法人日本キャリア開発協会、特定非営利活動法人日本キャリア・マネジメント・カウンセラー協会、社団法人日本産業カウンセラー協会、日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社、株式会社フルキャストHR総研

【賛助会員】 社団法人日本経済団体連合会 【特別会員】 中央職業能力開発協会

【オブザーバー】 厚生労働省職業能力開発局キャリア形成支援室

独立行政法人雇用・能力開発機構



(このページと次のページにご記入の上、ファックスしてください)

FAX1/2

FAX03 - 5814 - 6883

キャリア・コンサルティング協議会事務局行

企業内キャリア・コンサルティング事例研究会
参加申込書

会社名義で申込の場合	
会社名:	
所在地: 〒	
登録者:	
氏名:	e-mail:
電話:	ファックス:
所属・役職名:	

個人名義で申込の場合	
氏名:	
住所: 〒	
e-mail:	
電話:	ファックス:

受理確認のご連絡の後に、ご請求書と参加にあたっての書類をお送りします。

この個人情報は、ご本人の了承なしで当プロジェクトに係る連絡以外には使いません。

次頁も提出願います

受付

申込者のアウトライン

申込書とあわせて送付ください。(Faxを敬遠される場合は別途郵送にてお送りください)

この個人情報は、施錠できる書架で厳重に管理し、事務局、コーディネータ、スーパーバイザー以外の第三者の目に触れることはありません。また、複写を取りません。申込処理の後、本人から要請があった場合は返却いたします。

氏名:

1. キャリア・コンサルティングに係る職歴

勤務先名	所属	業務内容と相談方法の概要	備考

2. 実施している(提示して検討してほしいと考える)キャリア・コンサルティングの場面

3. 実践経験の期間や回数

4. キャリア・コンサルティングに関する学習歴

いつごろ	どこで	どんな学習を	備考

・加盟している団体、学会等があれば記入してください

・キャリア・コンサルティングに関する資格をお持ちでしたら資格呼称を記入してください